

島田市阿知ヶ谷にて新築完成見学会を開催します！

2月15 (土) ・ 16 (日) AM10:00~PM4:00

島田市阿知ヶ谷 264-7(島田工業高校近く) ○様邸 まもなく完成となります。柱と柱の間に杉の厚板を落とし込む構法の“板倉造り”です。先日、TBSテレビの「夢の扉」でも放送されていました。ご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが。伊勢神宮や正倉院にも用いられている伝統的な木造建築工法です。板が全面に組み込まれているので、強度が強く、通気性・調湿性・防音性・断熱性・防火性に優れています。すでに「板倉の家」にお住まいの方は実感なさっていることと思います。



外観

屋根裏(収納)

リビング天井

見学会にお越しください！現地案内図は、見学会チラシの裏面にあります。

健康ひとくちメモ “生姜で体を温める”

立春とは名ばかりで、まだ寒い季節が続きます。温かくなる食べ物で体の内側から“ぽかぽか”になりましょう。

- 生の生姜は風の予防に… 生の生姜には「ジンゲロール」という成分が多く含まれていて殺菌作用に優れています。すりおろし直後の生姜を温かい紅茶や、豆乳などに入れて飲むと風邪の予防になります。風味もよく、喉越しと鼻に通る香りも良いです。
- 乾燥・加熱すれば体を温める…実は生姜を乾燥や加熱した方が体を温める力は強くなります。乾燥や加熱をすることで「ジンゲロール」が辛味成分である「ショウガオール」や「ジンゲロン」に変化するためです。この成分には、血行促進の効果があります。野菜炒めや生姜焼きなど、様々なお料理に生姜を入れてじっくり火を通せば「ショウガオール」「ジンゲロン」がしっかり生まれ、私たちのからだを温めるお料理へと仕上がります。

㈱ナガイ 島田市牛尾510-2 Tel (0547) 45-3501

木くぼり

木がつくる住環境 衝撃編 ②

意外に多い衝撃による事故

人は歩いたとき、あるいはとび跳ねたときに、足や膝、腰などに衝撃を受けます。グラフは、ある県の小・中・高等学校などで起こった災害の統計です。体育館、理科や図工の授業中の件数が多いのは、考えられる結果です。が、意外に多いのが廊下や階段での災害です。校舎内で起こった災害の20%弱が、廊下や階段で発生しています。すべったりつまずいたりしたのが原因で、骨折や打撲、歯を欠くなどの災害が起こっています。

事故を未然に防ぐ

転倒や転落事故を未然に防ぐには、床や階段はすべりにくい材料にすることが大切ですが、床や階段、壁などに衝撃を吸収してくれる材料を使うと、万一のときに大事に至らないですみます。

こうしたことから、最近、衝撃緩和効果をもつ木材が安全性の高い材料として注目されています。学校、保育園、体育館施設等で、積極的に木材を採用するところが増えてきています。

感覚による木の高感度

木材は硬くも軟らかくもなく、また、感覚的にはやや快適な刺激を与える材料であると評価されています。木材は感覚的な面でも、人の生理的作用に合っているようです。これは長い年月、木に囲まれて生活してきた人間が“木を好む体質”をもったのかもしれませんが。



 No. 126	発行 '14 - 3月号
	株式会社 ナガイ内 住まい教室 金谷教室

